

外部信号に連動して業務用ロスナイを強運転し手元操作を禁止する方法

1. 対象機種

業務用ロスナイ 天井埋込形DCマイコンタイプ LGH-N○○RXW₂,RXV₂(D)シリーズ
業務用ロスナイ 天井埋込形ACマイコンタイプ LGH-N○○RX₄(D)シリーズ
業務用ロスナイ 天井埋込形加湿付マイコンタイプ LGH-N□□RKX₂(D)シリーズ

※○○ = 15,25,35,50,65,80,100,150,200、□□ = 15,25,35,50,65,80,100

2. 動作仕様

外部からの信号を受けて、業務用ロスナイが以下の動作をする。

- 直前の運転状態によらず、強風量で運転する
- 業務用ロスナイの手元リモコンからの操作を禁止する

3. 外部信号仕様

- (1) 有電圧信号 (2) 無電圧a接点

4. 必要部材

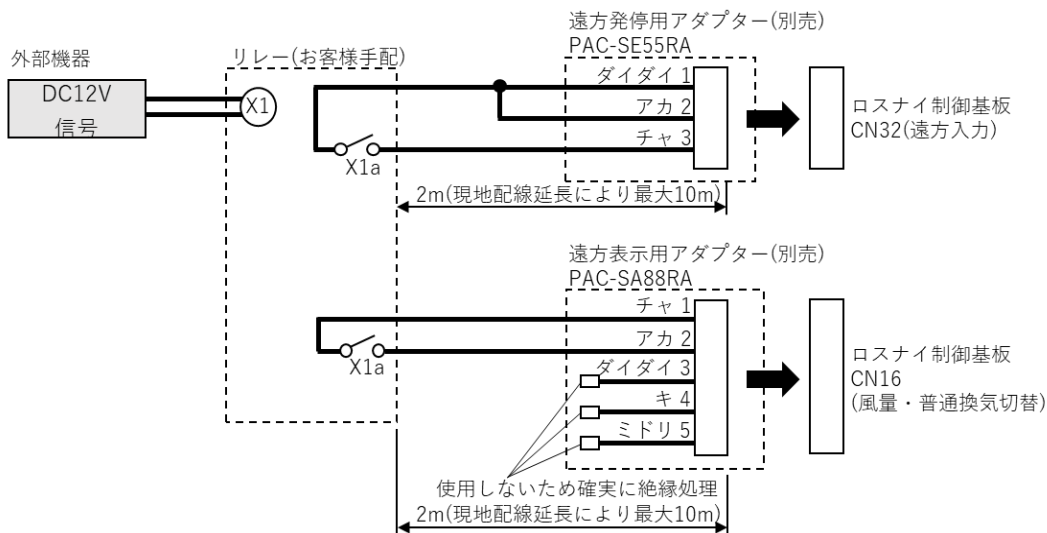
遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) 遠方表示用アダプター (PAC-SA88HA)
外付けリレー (お客様手配)

コイル定格：接続外部機器の信号電圧、または接続する電源仕様に合わせて選定
接点定格：DC15V 0.1A、最小適用負荷1mA以下 接点個数：2個

5. 配線方法

- (1) 外部からの信号が有電圧信号の場合 (配線図例：DC12V)

- ①外部からの有電圧出力端子にリレーコイルを接続してください。
※コイル定格は、外部機器の有電圧信号の電圧に合わせてください。
- ②業務用ロスナイ側に以下の配線をしてください。
 - ・CN32 ダイダイ 1-チャ 3間に①で接続したリレーのa接点を入力し、遠方発停用アダプターのダイダイ 1-アカ 2間を短絡してください。
 - ・CN16 チャ 1-アカ 2間に①で接続したリレーのa接点を入力してください。



(2) 外部からの信号が無電圧a接点の場合

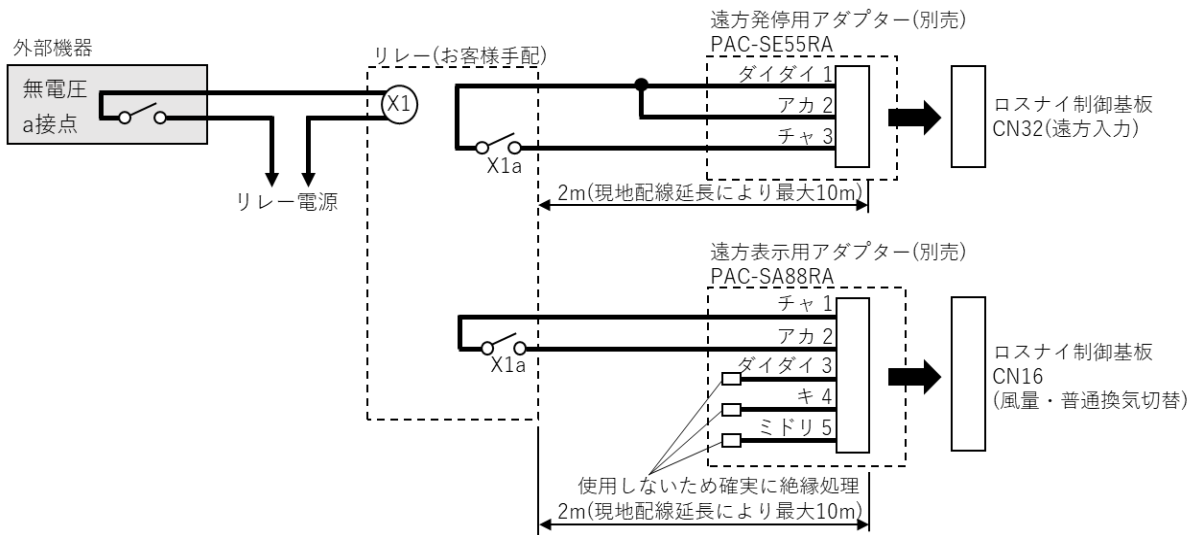
①外部からの無電圧a接点端子にリレーコイルと電源を接続してください。

※コイル定格は、外部機器に接続可能な電源仕様に合わせてください。

②業務用ロスナイ側に以下の配線をしてください。

・CN32 ダイダイ 1-チャ 3間に①で接続したリレーのa接点を入力し、
遠方発停用アダプターのダイダイ 1-アカ 2間を短絡してください。

・CN16 チャ 1-アカ 2間に①で接続したリレーのa接点を入力してください。



6. 制約事項・注意事項

- CN16 (風量・普通換気切替) とオプション部材CO₂センサーとの併用はできません。
ただし、強制的に強運転にする必要がない場合は、CN16への配線は不要で、外部機器からの信号を受けた際に直前に選択していた風量で運転します。(CO₂センサー部材を使用して風量自動を選択していた場合、CO₂濃度に応じた風量にて運転します)
- システムコントローラーと併用する場合、システムコントローラーで手元リモコンの操作禁止設定をしないでください。
- 風量多段階設定、マルチ換気モード設定などで「強ノッチ」の風量設定を変更した場合、設定した風量で動作します。
- 外気温度が-10℃を下回る場合、業務用ロスナイの製品保護のため以下の動作をします。
外気温度が-15～-10℃では給気ファンが間欠運転※ (60分運転10分停止)
外気温度が-15℃以下では給気ファンが停止※ (センシングのため5分運転55分停止)
※排気ファンは継続運転します
- ロスナイに異常が発生している場合は運転しない場合があります。
- 天井埋込形加湿付を使用する場合、加湿準備運転中は給気ファンが停止します。

以上